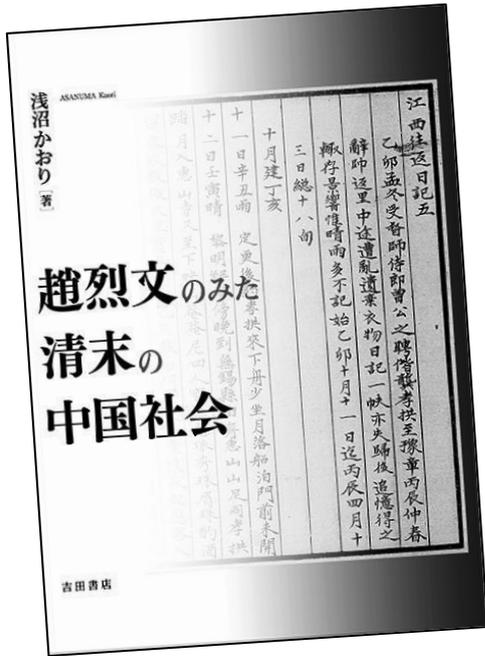


【2021年2月下旬刊行】



A5判上製 360頁 本体価格4,500円
 ISBN:978-4-905497-93-6

太平天国鎮圧における最大の功労者・曾國藩の幕僚として知られる趙烈文の著した日記や家譜を通して、清代末期の中国社会を考察

浅沼かおり 著

趙烈文のみた清末の中国社会

【著者】浅沼 かおり（あさぬま・かおり）
 共立女子大学国際学部教授
 1964年、東京生まれ。東京都立大学大学院社会科学部政治学専攻博士課程中退。博士（政治学）。専門は中国政治史。

【目次】

序章 『能静居日記』と『常州観荘趙氏支譜』

第一章 祖先——常州観荘趙氏の歴史
 第一節 清官・趙申喬
 第二節 太原公・趙鳳詔
 第三節 清末までの盛衰

第二章 幕僚時代——曾國藩との日々
 第一節 生い立ち
 第二節 入幕
 第三節 太平軍との戦い
 第四節 師弟

第三章 地方官時代——直隸の宦海
 第一節 磁州
 第二節 前任知州の後始末
 第三節 天津教案
 第四節 保定
 第五節 易州

第四章 隠遁生活——江南の郷紳
 第一節 家
 第二節 旅
 第三節 庭

終章 その後の趙園

吉田書店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 32 TEL.03-6272-9172

ご注文は株式会社JRCへ TEL.03-5283-2230

FAX:03-3294-2177

書店印	ご注文	吉田書店発行	浅沼 かおり 著	本体 4,500円 +税
	冊	趙烈文のみた清末の中国社会		
		ISBN:978-4-905497-93-6		